

平成 29 年度 獣医公衆衛生学会（北海道）

地区学会長：坪田 敏男（北海道大学）

第 1 日（9 月 7 日）会場（B1 号館 101）

9:00~9:40

座長：池田 徹也（道衛検）

公-1 動物由来細菌からの 16S-RMTase の検出

○梶野朱里¹⁾ 臼井 優¹⁾ 川西路子²⁾ 原田和記³⁾ 田村 豊¹⁾

1) 酪農大衛生・環境学 2) 農水省動薬検 3) 鳥取大共同獣医学

公-2 札幌市内動物病院スタッフにおけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)保菌リスクと MRSA 対策マニュアルの有効性

○佐藤友美¹⁾ 臼井 優¹⁾ 前谷茂樹²⁾ 田村 豊²⁾

1) 酪農大衛生・環境学 2) まえたに動物病院

公-3 農場とヒト生活環境間での薬剤耐性菌・耐性遺伝子のベクターとしてのハエの役割

○増井ちな美 臼井 優 福田 昭 田村 豊

酪農大衛生・環境学

公-4 畜舎で使用される消毒薬が腸球菌および緑膿菌の薬剤排出ポンプに与える影響

○岡崎大輝 臼井 優 田村 豊

酪農大衛生・環境学

9:40~10:20

座長：村松 康和（酪農大）

公-5 ウガンダ・ワキソ県の一と畜場における牛での肝蛭寄生率実態調査

○安齋雅彦^{1, 2)} Patrick Michael Oine³⁾ 鈴木一由²⁾ 浅川満彦⁴⁾

1) JICA 青年海外協力隊 2) 酪農大生産動物医療学 3) ウガンダ・ワキソ県庁獣医事務所 4) 酪農大感染・病理学

公-6 牛の子宮内膜腺癌の 1 例

○木村香澄¹⁾ 関谷明生²⁾ 大内 敏¹⁾

1) 北見保健所 2) 帯畜大基礎獣医学

公-7 小腸原発を疑った牛の転移性腺癌の 1 例

○猪子理絵¹⁾ 横山雄市²⁾ 関谷明生³⁾

1) 帯広食肉衛検 2) 浦河保健所 3) 帯畜大基礎獣医学

公-8 と畜場における潜在的脂肪壊死症牛の血清蛋白質の変化について

○原崎聡子¹⁾ 佐々木裕邦²⁾ 横田 博²⁾

1) 旭川市食肉衛検 2) 酪農大生体機能学

10:30~11:10

座長：門平 睦代（帯畜大）

公-9 と畜場における牛およびめん羊のカンピロバクター属菌の汚染状況調査

○星 忠信 刈屋達也 清水俊一

早来食肉衛検

公-10 と畜場におけるめん羊枝肉の微生物汚染実態調査と衛生対策について

○大西広輔 板谷 巧 服部賢吾 原崎聡子 迫 陽子 喜井雄大

旭川市食肉衛検

公-11 *Mannheimia haemolytica* が検出された羊の肺炎の 1 例

○野田かおり¹⁾ 池田徹也²⁾ 勝田 賢³⁾ 木村香澄¹⁾ 大内 敏¹⁾

1) 北見保健所 2) 道立衛研 3) 農研機構動衛研

公-12 養豚場における食肉検査結果の決定要因の主成分分析による解析法

深江征雄¹⁾ ○大西綾衣²⁾ 黒澤拓也³⁾ 藤代れい一²⁾ 横井 智²⁾ 大野博士⁴⁾
山形 章²⁾ 足立泰基²⁾

1) 根室保健所 2) 東藻琴食肉衛検 3) 帯広食肉衛検 4) 八雲食肉衛検

11:20~11:40

座長: 竹下日出夫 (八雲食肉衛検)

公-13 と畜場における豚の肺膿瘍に関する分子疫学調査

黒澤拓也¹⁾ ○井上陽介²⁾ 山 奈津子²⁾ 横山敦志³⁾ 池田徹也⁴⁾ 内田玲麻⁵⁾
中山大輔⁵⁾ 村田 亮⁵⁾ 村松康和⁵⁾

1) 帯広食肉衛検 2) 東藻琴食肉衛検 3) 早来食肉衛検 4) 道衛研 5) 酪農
大衛生・環境学

公-14 豚白血病の1例

○中平麻琴¹⁾ 小山憲司²⁾

1) 帯広食肉衛検 2) 帯畜大基礎獣医学

11:40~12:00

座長: 木下 忍 (東藻琴食肉衛検)

公-15 と畜場に搬入された豚の直腸便由来サルモネラ属菌血清型 04:i:-保菌状況調査

○黒田裕介¹⁾ 大野博士¹⁾ 浪岡幸代¹⁾ 竹下日出夫¹⁾ 池田徹也²⁾

1) 八雲食肉衛検 2) 道衛研

公-16 と畜場で発見された豚丹毒菌の Multilocus Sequence Typing (MLST) による分子疫学
的および病理組織学的検索

○加藤里美¹⁾ 大野祐太²⁾ 奥野尚志¹⁾ 清水俊彦¹⁾ 赤木 敦¹⁾ 大谷美和子¹⁾
池田徹也²⁾

1) 帯広食肉衛検 2) 道衛研

第2日 (9月8日) 会場 (B1号館101)

9:00~9:40

座長: 坪田 敏男 (北大)

公-17 道内の飼育展示下鳥類および保護野鳥を対象としたハトリコモナス原虫の感染
実態調査

○富川創平¹⁾ 渡邊有希子²⁾ 齊藤慶輔²⁾ 中村亮平³⁾ 高江洲昇⁴⁾ 藤本 智⁵⁾
古林与志安⁶⁾ 堀内雅之⁶⁾

1) おびひろ動物園 2) 猛禽類医学研 3) 旭山動物園 4) 元円山動物園
5) 釧路市動物園 6) 帯畜大基礎獣医学

公-18 簡易キット陰性と判定された死亡野鳥からの高病原性鳥インフルエンザウイルス
伝播の可能性

○小笠原浩平¹⁾ 渡邊有希子¹⁾ Lam Thanh Nguyen²⁾ 岡松正敏²⁾ 鈴木瑞穂²⁾
迫田義博^{2,3)} 齊藤慶輔¹⁾

1) 猛禽類医学研 2) 北大微生物学 3) 北大国際連携

公-19 トドにおける多包虫症の2例

○松田佳奈¹⁾ 横川 悠¹⁾ 上野 栞¹⁾ 疋田知奈都¹⁾ 向田万紀¹⁾ 青木康雄¹⁾
佐野悠人¹⁾ 岡本 実^{1,2)}

1) 酪農大感染・病理学 2) 酪農大附属動物医療センター

公-20 酪農場で糞尿に汚染された野鳥の2症例

○黒澤信道

元 NOSAI 道東

9:50~10:30

座長:黒澤 信道(元NOSAI道東)

公-21 アオウミガメの血漿微量元素濃度を指標とした沖縄本島および八重山諸島のバイオモニタリング

○小口綾香¹⁾ 大塚まりな¹⁾ 横江果林²⁾ 能田 淳²⁾ 亀田和成³⁾ 世良耕一郎⁴⁾ 鈴木一由¹⁾

1) 酪農大生産動物医療学 2) 酪農大衛生・環境学 3) 黒島研究所
4) 岩手医大サイクロトロンセンター

公-22 サメ類の血漿中微量元素濃度を指標とした Marine Ecosystem モニタリングへの応用

○鈴木一由¹⁾ 大塚まりな¹⁾ 能田 淳²⁾ 亀田和成³⁾ 柳澤牧央⁴⁾ 世良耕一郎⁵⁾ 安齋雅彦¹⁾

1) 酪農大生産動物医療学 2) 酪農大衛生・環境学 3) 黒島研究所 4) 沖縄美ら島財団 5) 岩手医大サイクロトロンセンター

公-23 道東野生動物保護センターにおける 23 年間の野生動物保護(臨床獣医学・看護学)教育報告

○森田正治

森田動物病院

公-24 2017 年における酪農学園大学野生動物医学センターWAMC の研究活動報告

○浅川満彦

酪農大獣医保健看護学